



九条の会・いすみ市

会報・号外

発行日：2016年6月19日

発行：九条の会・いすみ市

運営委員会

学習
交流会

映像を観て戦争と憲法を語る会



7月23日(土)

開催場所 大原文化センター 視聴覚室

時間 10:00~12:00

題名
・ 長く続いた戦争と人々の暮らし
・ 平和な日本をめざして

参加費 (資料代) 200 円

平和を願う 気持ちがあれば どなたでも
お知り合い お近くの方 お誘い合わせて
ぜひ ご参加ください

通常の学習交流会 は
大原文化センター

6月25日(土) 美術工芸室
8月20日(土) } 会議室
9月17日(土) }

時間 10:00~12:00
参加費 (資料代) 200円



武器など絶対に使用しないで、
平和を具現化する。
それが具体的な形として存在しているのが
日本という国の平和憲法、
9条ですよ。

それを、現地の人たちも
分かってくれているんです。

だから、
政府側も反政府側も、
タリバンだって我々には手を出さない。
むしろ、守ってくれているんです。

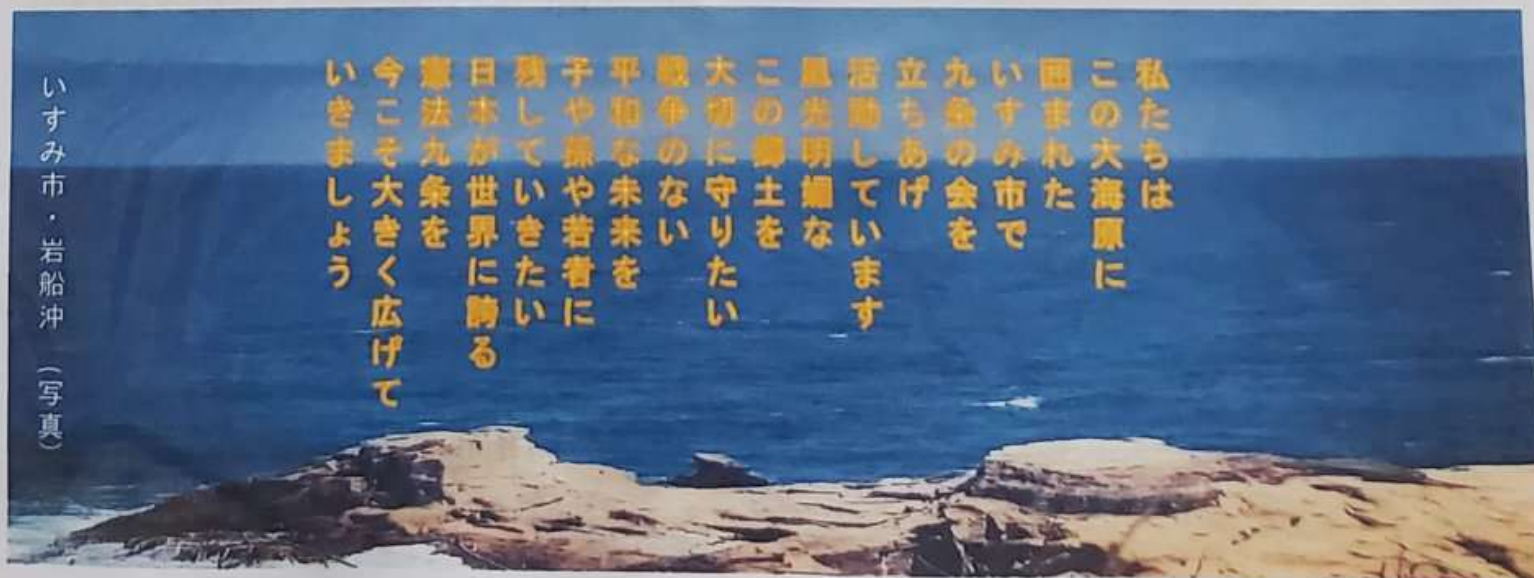
9条があるから、海外ではこれまで
絶対に銃を撃たなかった日本。
それが、ほんとうの日本の強味なんですよ。

中村 哲さん (医師・ペルシャワール会 現地代表)

写真、イラストは(イメージ)です
ビデオの内容とは異なります

いすみ市・岩船沖 (写真)

私たちは
この大草原に
囲まれた
いすみ市で
九条の会を
立ちあげ
活動しています
風光明媚な
この郷土を
大切に守りたい
戦争のない
平和な未来を
子や孫や若者に
残していきたい
日本が世界に誇る
憲法九条を
今こそ大きく広げて
いきましよう



「国民に相談もなく、

十分な説明もせず

瞬間に特定秘密保護法を

衆参両院とも通過させた

現政権の独断を私は許しません。

無謀な戦争を企て、

何百万の兵士と国民の命を奪い、

全国の都市を焼き、

歴史が残した貴重な文化遺産を

灰燼に帰した

第二次世界大戦の苦難。

その過ちの末、

私たちが得た

平和憲法は、

日本人の血と

命から生まれた

世界史に残る

戦争放棄の誓いでした。

日本が軍事行動を起こすため、

政府は平和憲法を改正したが、

国民の同意を得るのは難しい。

そのことを知った与党は、

平和を装いながら

特定秘密保護法をつくりました。

「国益のため」と本心を隠し、

反逆者の名目で

反対意見を抹殺するため、

この法をつくったと思います。

平和を望む者を

罪人にしてしまうかもしれない

この悪法は、

かつての治安維持法そのものです。

この法のために国民の反戦意見は

抹殺され、戦争の地獄への

道連れにされたのです。

オリンピックに血道をあげさせ、

国民を享乐的にさせた

当時の国情と今の世相が

あまりに似ているのに

私は戦慄を覚えます。

日本は再び危険な野望に向けて

暴走を始めたように

思えてなりません。

今こそ国民が一致団結して

危険な法の粉砕を図らなければ、

後世に禍根を残します。

今なら入り口に戻り、

路線を変えられます。

自民党の暴走を止めるのは、

今を生きる国民の務めであり、

責任です。

危急存亡のとき、

国の暴走を許さぬ

賢い日本人になる必要がある

とつくづく思います」

九条美術の会 日本画家・堀文子さん

生き抜け 息子よ！

自衛隊員の息子へ 母からの手紙

安倍首相へ

私はあなたがたが、今回も「安全です。平和維持のために重要な活動です」と説明するPKO(国連平和維持活動)で南スーダンに派遣される自衛官の母親です。

ニュースやインターネットで南スーダンの現状を知れば知るほど怒りが沸き起こり、今こうして活動しております。

もし息子に何かあったら誰が責任を取ってくれるんですか？ 命を返してくれますか？ お金を払えば問題はチャラですか？

いつの時代でも大変な思いをするのは私たち国民で、あなた方は何も困ることはありません。

私は活動するにあたって息子一家と縁を切り、心にけりをつけました。息子に恨まれるより死なれる方がつらいんです。

絶縁状には「生き抜け、自分のところに来てくれた宝物、奥さんと子ども2人、その家族を守って天寿をまとうしてくれ、それが私の願いだよ」と書きました。

今、私たち母親に求められているのは、人間として一番大切なことを伝えることだと思います。安倍政権がやっていることは地球にとって何一ついいことはありません。私たち母親が声をあげて立ち上がって、世界中で手をつないで、この地球を緑あふれる子どもたちが住みやすい世界にして手渡そうではありませんか。

日刊・しんぶん赤旗2016年
5月17日より 一部掲載

参院選

平和と憲法、暮らしを守る
確かな政治を選ぼう！

アベ政治を
許さな

7.10 SUN

お知らせ

8月6日(土)

PM4時30分より

演劇公演

「平和の鐘物語」

場所

房総わだつみ美術館

(前庭)

制作・主演

松ヶ枝 清顕

鑑賞参加費

2000円

協力 「9条の会・岬」

野党共闘

+

市民の力